

平成 23 年度 2次評価（基本施策評価）シート

基本施策名	6	高齢者の健やかな生活を支える	評価責任者 (基本施策主管課長)	介護高齢福祉課長 清水 健司
-------	---	----------------	---------------------	-------------------

基本施策の現状分析及び意図

基本施策の体系	基本目標 安心・安全	安心・安全
政 策	必要ときに支えがある安心なまちづくり	
① 市民意識調査結果		②左記結果に対する現状分析・市民との協議結果 必要度は在るが、家庭や地域における相互扶助が低下しており、現状の体制に満足していない結果となっている。
③ 基本施策の現状と課題	平均寿命が延び、認知賞の増加、介護期間の長期化や核家族化が進み、家庭で高齢者を支えきれていない。施設介護のニーズが高いが、整備が追いついていない。生活上の困りごとについて、気軽に相談できる体制が十分でない。高齢者の移動手段が十分でない。	
④ 基本施策の意図、今後の展望	高齢になっても、自らが望む環境で暮らせるよう、地域の支えや福祉サービスを受けることが出来る体制づくりの推進。健やかに生活できるよう、介護予防を始め自立生活支援のためのサービス提供を実施する。	

⑥基本施策構成事務事業の評価

担当課	I D	事業名	改善余地の有無	事業費(人件費込、単位:千円)			優先順位	
				H22 決算額	H23 予算額	H24 所要額		
1	健康福祉部 介護高齢福祉課	236	福祉総合相談支援事業	有	33,440	33,440	33,440	1
2	健康福祉部 介護高齢福祉課	248	福祉有償運送支援事業	有	6,554	7,600	8,600	5
3	健康福祉部 介護高齢福祉課	315	老人クラブ活動助成事業	有	17,027	16,178	17,104	2
4	健康福祉部 介護高齢福祉課	319	老人日常生活用具給付事業	有	720	813	813	
5	健康福祉部 介護高齢福祉課	320-01	移送サービス事業	有	27,160	24,160	24,160	4
6	健康福祉部 介護高齢福祉課	320-02	生きがい活動通所支援事業	有	1,981	2,237	2,320	4
7	健康福祉部 介護高齢福祉課	320-03	緊急通報装置設置事業	無	4,241	4,275	4,578	4
8	健康福祉部 介護高齢福祉課	320-04	訪問理美容サービス事業	無	787	790	800	4
9	健康福祉部 介護高齢福祉課	320-05	寝具洗濯乾燥事業	有	811	853	852	4
10	健康福祉部 介護高齢福祉課	320-06	軽度生活援助事業	有	874	810	920	4
(以下 続紙)								
事業費 小計					93,595	91,156	93,587	

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な事業

事業名	事業主体	事業内容等

⑧ 基本施策の現状分析に基づく改革案の説明

評価視点	評価コメント
1 基本施策指標の分析	基本施策指標の高齢者総合相談窓口については、現状の地域福祉圏域内での設置と位置づけが達成できている。
2 事業構成の適当性(手段として最適か?)	高齢者の日常生活における困りごと解消に向けた取り組みが期待できる手段である。
3 役割分担の妥当性	財政的負担を軽減し、福祉サービスの安心・安全を確保するには、市の関与がすべきである。
4 総合評価(今後の展開、事業の見直し等)	今年度も効率性の検証として、コストに見合った効果があるか否かを実施する。

⑤基本施策指標の検討・設定

現況の課題、意図、今後の展望のキーワード		考えられる基本施策指標候補		優先順位
相談体制		高齢者総合相談窓口		1
施設整備		介護老人ホーム入所者		3
地域の支えや福祉サービス		いきいきサロン実施か所数		2

基本施策指標名	単位	過年度実績	評価年度					ベンチマーク	指標の説明
			H21	H22	H23	H25	H27		
1 高齢者総合相談窓口	目 標	か所	6	7	6	6	6		
	実 績	か所	6	6					
	達成率	%	100.0	85.7					
3 介護老人ホーム措置者	目 標	人	120	120	120	120	120		過去5年間の数値
	実 績	人	110						
	達成率	%	#VALUE!	0.0					
2 いきいきサロン開催か所	目 標	か所	240	300	250	250	280		自治会に1か所
	実 績	か所	235	243					
	達成率	%	97.9	81.0					
	目 標								
	実 績								
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!					